

風"s・風のたよりオンライン版

2001/4/20 No.47

桜の川、花びらが流れています。名古屋の北の黒川という小さな川は、御用水跡公園として散策路が川沿いに整備されています。ここを歩いて店(風"s)に通っています。

例年は流れがあまりない川なので一面に敷き詰められたように花びらのじゅうたんが水面にできますが、今年の川は違います。地下鉄工事で湧き出た地下水が御用水に流されているので、はらはら桜の花びらは流され、水の流れをしめして流れます。

冬に訪れるようになった「真鴨」もこのきれいな水のおかげ。でも途中から工場の排水で水の色は一変します。工場にそんな権利はないのに…。今まで工場があるからだときらめて見ていた私がいま。先だって新聞にも載っていました。汚染を公表しない工場として。身の回りの環境汚染などもっと身近なことにも目を向けなければ..。

清い川の流れはこころをきれいに流してくれるようです。今、ピンクの花びらが春を添えて流れていきます。

■ウォンさんと会えて話したよ！

とこのあと2時間かけて打った「風のたより47号後半」は、保存を間違えて幻の号となりました。

記憶が薄れ今はもう思い出せない。ピアノのウォン・ウィン・ツアンさんのJAZZのコンサートを聞いたこと。『ウィルあいち』に宿泊だったので翌日お話が出来たこと。コンサートをウィルホール(800名収容)で開きたいことなどお話ができ、嬉しかったこと。

.....などウォンさんとの出会いなど書きましたが、後日改めて書きます。

お話出来た日、なんだか友達のような気がして、(私の早トチリなど見られてしまった)一人嬉しがっています。ぜひ来年桜の咲くころ、『地雷のキャンペーン』と組み、より多くの方とウォンさんのメッセージと一緒に聞きたいと願っています。また、GAIAの会の便りからお知らせします。

彼との出会いもガイアシンフォニー(地球交響曲)という映画が取り持つ縁です。

★フェア・トレードとは....

フェア・トレードとは、発展途上国の有機栽培食品や手工芸品等を、公正な価格で取引し、仕事創りから技術支援もする、世界のNGO(非政府組織)を中心に繰り広げられている草の根交流です。より多くの方が、フェア・トレードによる商品を選んで買うことが、発展途上国と共に生きる方向が見えてきます。

『GAIAの会』は、1996年5月発足。女と男、老人と若人、障害をもった人と今そうでない人、南と北の国の人、

自然と人...「共に生きる」をテーマに互いに学び合いながら行こうとする誰でも気軽に参加できる会です。
